

「ゆきとどいた教育をめざす徳島県連絡会」の「公開質問状」に対する 徳島県知事選挙立候補者の「回答」の掲載について

徳島県教職員の会

徳島県教職員の会が加入している「ゆきとどいた教育をめざす徳島県連絡会」は、3月9日、徳島県知事選挙立候補予定者に対し、「教育現場の多忙化を改善し、ゆきとどいた教育を実現するための公開質問状」（詳細は本HPをご参照ください）を送付していました。これに対し、全立候補者から回答がありましたので、ここに届け出順に掲載します。

なお、質問は、下記の4項目です。

質問1

県独自の少人数学級実施に伴う教員を県が確保しなかったため、教育現場の多忙化が深刻化し、教育に影響が出ていることについてのご見解を伺います。

質問2

教員の多忙化を改善し、ゆきとどいた教育を実現するために、相当数の県費単独負担教員を確保していただけますか。

質問3

未配置・遅配置・不完全な配置の多発で、子どもたちが本来受けるべき授業等を受けることができていないことについてのご見解を伺います。

質問4

未配置・遅配置問題の解決のために、正式採用教員を大幅に増やし、臨時教員を含む教員の待遇改善を、緊急且つ強力に進めてくださいませんか。

以上